

豊かなみどり あふれる笑顔 みんなで明日をつくるまち所沢

第28号

所沢市マスコット



環 境 会 報

所沢市環境推進員連絡協議会

発行責任者 会長 毛利 吉成

めだたない、小さな行動かも知れませんが。実は！！

所沢市環境推進員連絡協議会 会長 毛利 吉成

暑い夏でした。所沢市環境推進員の皆様におかれましては、ご清祥にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

台風9号・10号の上陸は、その猛威に驚かされました。土砂災害、冠水など被災されました皆様、お見舞い申し上げます。

日本中を沸かせたリオ・オリンピックは、選手の躍動感ある活躍に強烈な感動をもたらしてくれました。アスリートが結果に対し、その瞬間に発した言葉は、どの選手も“積み重ねてきた努力研鑽出来たのは、期待してくれた多くの人の熱き思いがあった”ことへの感謝でした。心からの純粋な言葉となって伝わり、強い“絆”を感じ胸熱くなりました。速さ、高さ、技、美しさ、距離を極限まで追い込み覇を競うリオ五輪を目標に“はれの場に挑んだ美しさがありました。

今、所沢市環境推進員協議会は、新たな布陣で“もったいない”の心を個々のふるまいの中に

“形”にしていくことを目標に動き出しました。

推進員としての実践活動は健康で快適な潤いのある生活環境をつくる地域のリーダーとして自主的な行動、

啓発活動です。生活の中で「物」への“もったいない”の思いは資源化にもつながります。再利用にもつながります。捨てないで持ち帰ることは、他に迷惑をかけない“おもいやる”心にもつながります。目立たない小さな行動かも知れませんが、“地球にやさしい”質の高い実践活動ではないでしょうか。

推進員みなさまにおかれましては、行政と市民をつなぐ地域のオピニオンリーダーとして、3Rの実践や啓発活動をとおして、絆づくりの核となつてのご活躍をお願いする次第です。



秋の「環境美化の日」は平成28年11月6日(日)です

平成28年春の「環境美化の日」は幸いお天気にも恵まれて、早朝から多くの市民の方のご参加をいただき、実施することができました。誠にありがとうございました。

◎参加者総数 27,382人

(大人23,686人 子供3,696人)

◎ごみ回収量 44.90トン

各自治会から、「小・中学生の参加が増えてきて

おり、ありがたい。今後も呼びかけていきたい」等のご意見を頂いています。



松井地区環境推進員協議会

環境推進員 125人

会長 池田 一美
副会長 池田 治男

活動に参加された多数の市民の皆さんと交流を持つことができました。



松井地区は、春の「環境美化の日」に市長巡回視察の地区として、安松町内会（安田敏男会長）、柳瀬川をきれいにする会（並木常男会長）と上安松東組町内会（齋藤久夫会長）が決まり、5月29日（日）当日には、藤本市長の挨拶に始まり、清掃

所沢市環境推進員連絡協議会

市長から委嘱された環境推進員1,121名により11地区で環境推進員協議会が組織されています。所沢市環境推進員連絡協議会は、11地区で選出された代表合計22名により理事会を構成、市環境情報や地域環境情報の共有、連絡、調整や資質向上のための研修会などを行っています。

会長 毛利 吉成（山口地区）
副会長 荻野 義雄（三ヶ島地区）
副会長 稲津 昌幸（新所沢地区）
副会長 鈴木 由紀子（吾妻地区）
会計 丸山 信一郎（並木地区）
会計 大館 正義（小手指地区）
監事 荒木 孟（柳瀬地区）
監事 塩谷 一夫（富岡地区）



事務局：所沢市環境クリーン部生活環境課

新所沢地区環境推進員協議会

環境推進員 120人

会長 稲津 昌幸
副会長 久下 紀世

年ごとに「マナーは向上駅頭は綺麗に・・・」と実感しています。

7月1日金曜、17時50分まちセン集合、全員緑の環境腕章を付け「歩きたばこ禁止」の幟端を掲げて駅頭へ。18時から総勢15名が宣伝ティッシュ配布開始。ビニール袋片手に吸殻拾いの人も。約20分で作業終了。



富岡地区環境推進員協議会

環境推進員 65人

会長 塩谷 一夫
副会長 新井 春好

抵抗感がありましたが、1年半が過ぎ、定着、好評。



平成27年5月～私が、富岡環境推進員協議会の会長に就任以降、理事会のレジメの一つに「3分間スピーチ」があります。18人の各理事が、出身母体の自治会の問題点、改善点を発言、参考になる部分を母体に持ち帰る仕組み。始めは、若干の

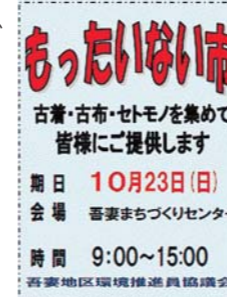
吾妻地区環境推進員協議会

環境推進員 130人

会長 鈴木 由紀子
副会長 室岡 典行 内野 禮雄

もったいない市発祥の地、吾妻地区は市内で唯一まちづくりセンターの他、地区内すべての会場で開催して「もったいないの心」を大切に市民の皆さんに喜ばれています。今年吾妻独自のポスターもリニューアルし各町内会協力のもと掲示板など

に貼り、「もったいない市」をピーアール、地域の皆さんから多くの衣類、陶磁器など、もったいないと思うものが、たくさん集まり必要とされる市民の皆さんに再利用いただきました。



新所沢東地区環境推進員協議会

環境推進員 68人

会長 魚島 克巳
副会長 宮沢 勝利

種行事や市環境クリーン部のお知らせ、イベント情報等を随時発信しております。

私たちは「ふるさと」新所沢東地区をより一層住みよい街にするために、力を合わせ楽しくやりがい・生きがいを求めて、積極的に活動していきます。当地区まちづくり協議会のホームページ（//sintoko-east.net）を通して、当環境推進員協議会の各



小手指地区環境推進員協議会

環境推進員 132人

会長 大館 正義
副会長 片居木 栄

となっています。



7月1日に市内8駅で実施された「歩きたばこ等防止啓発キャンペーン」には、小手指駅に94人（市内全体で275人）が参加。全員がお揃いのベストを着用し、駅北口と南口にわかれて、市民への啓発活動を行うとともに周辺のごみ拾い活動を行うなど環境への取組意識の高い地

柳瀬地区環境推進員協議会

環境推進員 67人

会長 荒木 孟
副会長 原 明宏 山下龍次郎

柳瀬地区は所沢市の東部に位置している。都市部と農村部が共存している。以前から継続して重点清掃地域としている坂之下地区以外に、新たに南永井地区を取り上げる。いずれも自動車運転手によるごみのポイ捨て問題である。年2回、市会議員

・環境推進員ともに清掃活動を継続している。



所沢地区環境推進員協議会

環境推進員 119人

会長 小泉 英治
副会長 森 眞司 原 浩子
川俣 壽男
会計 小澤 峰子
監事 小山 玲子 伊藤 一郎

「もったいない市」（平成18年度から緑の基金寄付）の実施にあたり、所沢地区町内会回覧で、一部実施中の収集補助等の充実や集積所収集との違いなど、文面を改変します。「歩きたばこ等の防止啓発キャンペーン」ではより効果を上げ、環境推進員の身分が判る様にベストを作成することにしました。28年度からは副会長を3名体制にしました。

山口地区環境推進員協議会

環境推進員 81人

会長 毛利 吉成
副会長 柴田 幸男 新居 亨一
神藤 年三 吉田 公平

また、推進員の情報共有を目的に「山口環境だより」を発行しています。



焼却灰の溶融資源焼却化プロセスを見学（H27メルテック社訪問）

“とことん減量”を合言葉に、3R推進を目的とした啓発・実践活動を行っています。「もったいない市」や研修会等の各種環境行事にはいつも大勢の推進員が参加、楽しい雰囲気、でコミュニティ活動を行っています。

三ヶ島地区環境推進員協議会

環境推進員 126人

会長 荻野 義雄
副会長 星野 君子

三ヶ島まちづくり推進会議にある専門部会のなかに地域環境部会があります。構成団体は「三ヶ島地区環境推進員協議会」「所沢市不老川地域浄化市民団体」「砂川掘をきれいにする会」の3つです。砂川掘をきれいにする会は、年2回程度砂川掘の清掃活動を行っています。場所は、

三ヶ島橋から橋までの約400メートルの区間です。砂川掘は水量がさほどではありませんが、とてもきれいで投棄物は当初と比べるとずいぶん少なくなっています。



清掃活動の様子

並木地区環境推進員協議会

環境推進員 88人

会長 宮高 隆
副会長 丸山 信一郎

ルふれあい館の見学研修を行いました。（計7人参加）

この4月から並木地区24自治会の環境推進員計88人中、新規改選が15自治会計50人。又5月26日の総会にて、会長宮高隆、副会長丸山信一郎が就任承認されました。7月1日の歩きたばこ等の防止啓発キャンペーンに5人参加。7月6日東部クリーンセンター・リサイクル



古着・古布・陶磁器の再使用促進イベント 「もったいない市」について

資源循環推進課

環境推進員の皆様におかれましては、日頃よりごみの減量・資源化に多大なるご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。本年度から市民の皆様へ、リユース（再使用）できずリサイクル（資源化）せざるを得ない古着・古布は月1回の古着・古布集積所収集日に排出していただき、リユースできる古着・古布は「もったいない市」へお持ちいただくようお願いしております。

さて、5月、6月に各地区環境推進員の皆様の主体的なご協力の下、春季「もったいない市」を開催しました。市内16会場にて計2,334人の市民の皆様へリユースできるものをお持ちいただき、他の市民の皆様へ再頒布することができました。ごみになるかもしれなかった古着・古布・陶磁器が、「もったいない市」を通じてリユースされたということになります。

ご協力いただいた環境推進員の皆様に、心よりお礼申し上げます。

10月、11月には秋季「もったいない市」を開催いたします。古着・古布・陶磁器の3Rについてさらなる周知を図ってまいりますので、地域の環境活動のリーダーである環境推進員の皆様におかれましては、各地区の創意工夫による会場の運営・進行を引き続きお願い申し上げます。



山口地区



吾妻地区

「歩きたばこ等の防止啓発キャンペーン」

今年度は7月1日（金）と11月15日（火）です。7月1日は市内8駅14出口にて「歩きたばこ等の防止啓発キャンペーン」を実施いたしました。「所沢市歩きたばこ等の防止に関する条例」が制定された平成18年より毎年実施しているものであり、ダイア4市の共同開催となった今回、



275人も環境推進員の参加をいただき、各駅にて清掃活動や啓発物の配布を行い、歩きたばこ等の防止について呼びかけを行いました。

施設紹介 東所沢エコステーション

東所沢エコステーション「エコステ」は、新聞や雑誌、段ボールなどの古紙、古着、陶磁器、単一素材プラスチック、CD、DVDなどの資源物を市民の方から受け入れている施設です。ここに集まった資源物は、品目ごとに再使用や再生利用しています。古着や陶磁器類については、リサイクルふれあい館「エコロ」で市民ボランティアの方々の協力のもと、有償で頒布もしています。

なお、土曜、日曜日にも開館していますので、是非ご利用ください。



マチエコ応援隊



シンボルマーク
企業ロゴが入ります

市では、マチごとエコタウン所沢構想に基づき既存住宅のスマートハウス化を推進するため、機器メーカーと施工業者で構成される「マチエコ応援隊」を昨年結成しました。本応援隊は、各種展示会やセミナー等をとおして、太陽光発電システムをはじめ、様々な最新エコ機器の普及活動に市と協力で行っています。



編 集 後 記

事にあたって拙速な処置、処理、対応も

台風9号により発生した、産業廃棄物の処理や浸水家屋への消毒など被災後の後処理に市は、全力で日を徹しての職員による即時対応がされました。お疲れ様でした。（も）

編集委員（◎印は委員長）

◎荻野 義雄（三ヶ島）、魚島 克巳（新所沢東）、久下 紀世（新所沢）、新居 亨一（山口）

事務局：所沢市 環境クリーン部 生活環境課

☎04-2998-9370

所沢市のホームページ

<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>

トップページ ⇒ くらし ⇒ 環境・みどり

⇒ 環境 ⇒ 環境推進員連絡協議会についてを選択してアクセスしてください。